

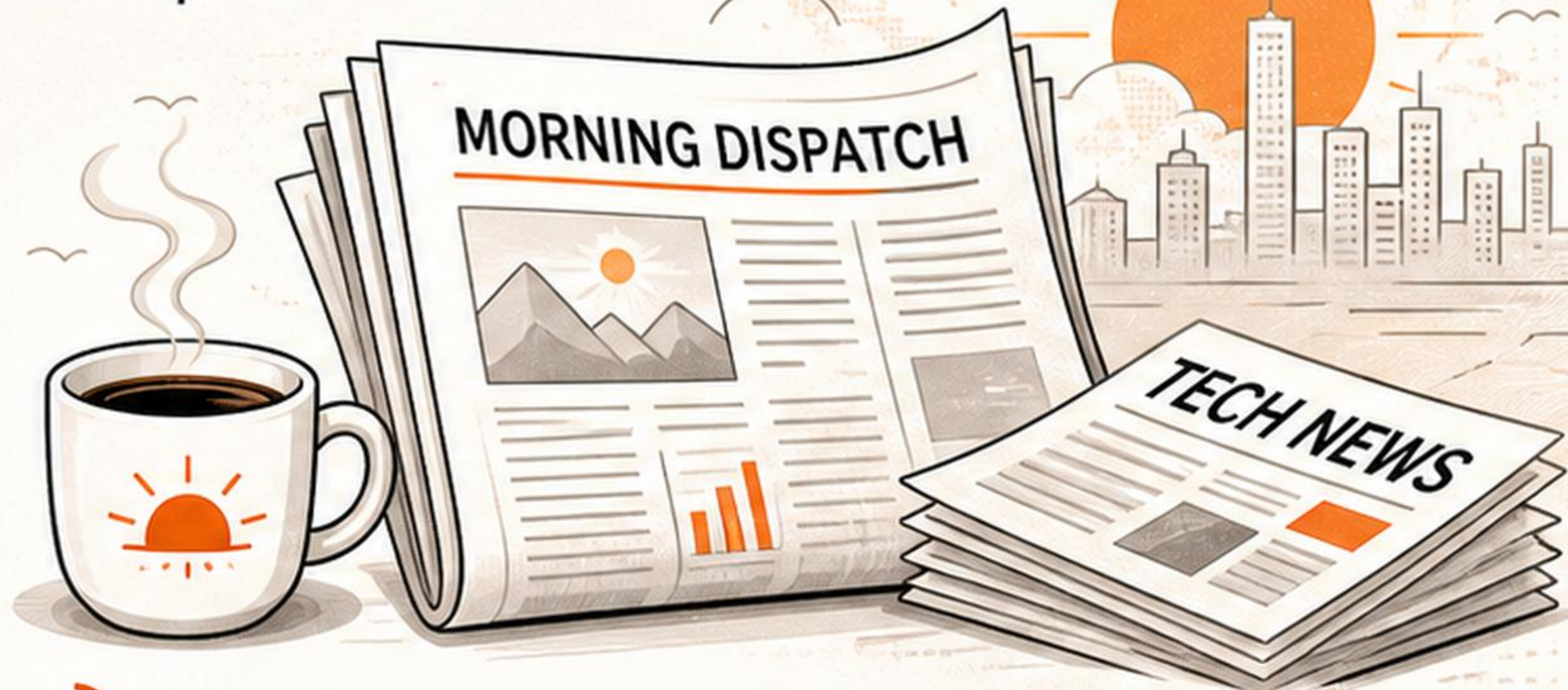


今朝のホットな話題

2026-06-23 — Vibe Coder Bootcamp Tech News

1. 🔍 OpenAI、**GPT-5.5-Cyber** 正式版を公開 — OSS を一斉パッチする「**Patch the Planet**」始動
2. 🔍 YC 社長 **Garry Tan**、自前の **Claude Code** 設定「**gstack**」を OSS 公開 — **23**の専門役で1人を仮想チーム化
3. 🔍 **DeepSeek**、初の外部調達で**約74億ドル** — 評価額 **500億ドル超**で中国最大級のAIスタートアップに

🌟 **5** トピックを整理。 🌟



何が起きた？

OpenAI が防御特化モデル「GPT-5.5-Cyber」の正式版を公開。脆弱性を再現できるか測る CyberGym で 85.6%（標準 GPT-5.5 は 81.8%）を記録。アクセスは Trusted Access for Cyber 審査済み防御者に限定。

主な変更点

- GPT-5.5-Cyber: CyberGym 85.6%（標準 GPT-5.5: 81.8%）
- Patch the Planet: cURL / Go / Python / Sigstore / pyca/cryptography など 30+ プロジェクトが参加表明
- 全ての検出は人間のセキュリティエンジニアがレビューしてから保守者へ
- 初回5日スプリントで数百件検出・数十パッチをマージ
- Codex Security plugin: 3月以降、3万超コードベース・3000万コミット超をスキャン、7万件超を修正済み
- Daybreak Cyber Partner Program: Accenture / Cisco / CrowdStrike / IBM / Okta / Palo Alto Networks / Wiz

なぜ重要？

攻撃 AI の話題が先行する中、防御側への本格投資として注目。OSS の主要保守者と研究者を直接つなぎ、発見からレビュー、パッチまでを加速する。Xでは歓迎の声と、CyberGym の改善ペースから GPT-5.6 正式版への憶測も出た。

Patch the Planet の流れ



Trail of Bits / HackerOne / Daybreak



1. 何が起きた?

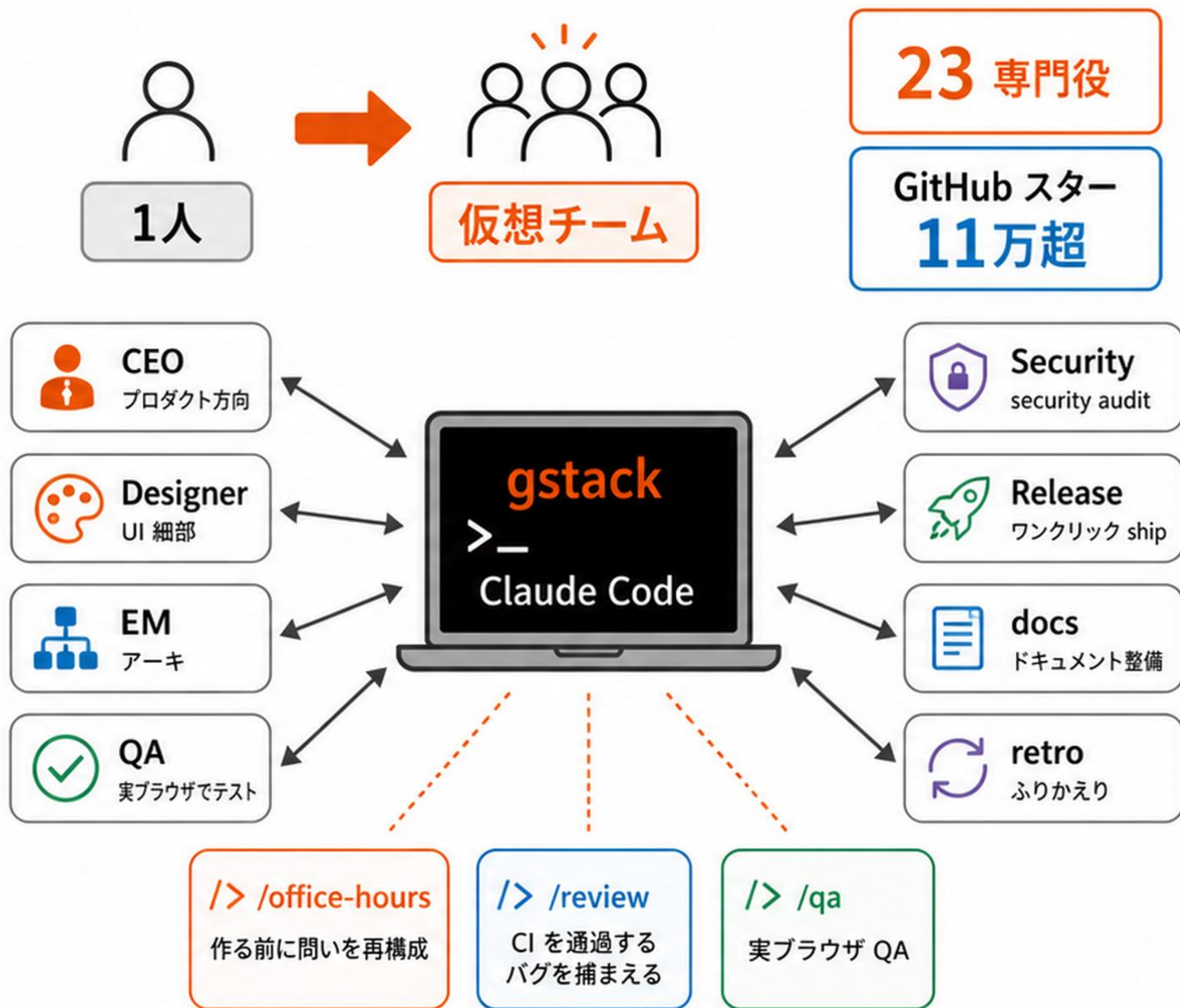
Y Combinator 社長の Garry Tan が、自分が実際に使っている Claude Code のスキルセット「gstack」をオープンソース公開。CEO・EM・QA・Security・Release など 23 の専門役スラッシュコマンドで、一人の開発を仮想エンジニアリングチームのように回せる。

2. 主な変更点

23 の slash command 専門役: CEO=プロダクト方向、デザイナー=UI 細部、EM=アーキ、QA=実ブラウザでテスト、Release=ワンクリック ship、retro・docs・security audit まで。代表コマンド: /office-hours (作る前に問いを再構成)、/review (CI を通過するバグを捕まえる)、/qa (実ブラウザ QA)。リポジトリ: github.com/garrytan/gstack。GitHub スター 11 万超。

3. なぜ重要?

インストールしなくても、ファウンダーの AI 開発フロー設計を読む教材として価値がある。エージェントを skills/subagents/commands の部品で組み立てる「文脈ファイル+専門役」思想の実例。Xでは「Claude Code を1人チームっぽく使える」「まず /office-hours /review /qa を試せ」と拡散され、Anthropic 公式 skills や他の有名スキル集と並ぶ必携ツールとして紹介された。



DeepSeek、初の外部調達で約74億ドル — 評価額500億ドル超で中国最大級のAIスタートアップに

何が起きた？

中国の AI スタートアップ DeepSeek が、初の外部資金調達で約 74 億ドルを確保したと複数のアカウントが報じた。評価額は 500 億ドル超（一部報道では最大 590 億ドル）に達した。

主な変更点

- 調達額 約 \$7.4B、初の外部ラウンド
- 評価額 \$50B超（報道により最大 \$59B）
- 中国で最も価値の高い AI スタートアップ級に
- DeepSeek / Zhipu / Moonshot ら中国オープンモデル勢の資金的厚みを示す

⚠ 現時点では reportedly 段階。出資者・正式条件は要追確認

なぜ重要？

GLM-5.2（Zhipu/Zai）と並ぶ『中国オープンモデル攻勢』を資金面から裏づける動き。Xでは『オープンソース AI の差は確実に縮まっている』という論調で拡散され、OpenAI の超大型調達報道と並び AI への資金集中を象徴する一件として受け止められた。



本日のトピック一覧

1 📌 OSS化された GLM 5.2 で作られた「ヤバい」7作例まとめ

📄 概要

中国発の LLM「GLM 5.2」がオープンソース公開されてから5日で、コミュニティが作ったデモを7件まとめた連投スレッド。Mac Studio 上での 2bit 量子化ローカル実行、ランディングページや UI/UX の生成、3D 腕時計など、公開直後のオープンウェイトモデルが実際に何を作れるかを事例で示している。各作例は引用ツイートとして埋め込まれており、ローカル運用とフロントエンド生成の両面で実用デモが出揃った点が話題になった。

★ 注目ポイント

- ✓ Mac Studio で GLM 5.2 を 2bit 量子化してローカル実行 (ハイエンド GPU 不要、Apple Silicon のメモリ帯域を活用)
- ✓ GLM 5.2 単体でランディングページ全体・インタラクティブな UI/UX デザインを生成
- ✓ テキスト→3D (3D 腕時計) の作例も
- ✓ 前世代 GLM 5.1 との比較投稿も含む
- ✓ ⚠️ 各デモは作者の主張ペースで、ペンチではなく作例の寄せ集め

💬 Xでの反応

「オープンソース AI の差が縮まっている」とローカル実行の手軽さに驚く反応が中心。一方で「wild examples 系スレッドの誇張」として、実ペンチで確かめたいという冷静な声もあった。





🔍 何が起きた？

日本発の Sakana AI が、単一モデル API の裏で複数 LLM を再帰的に束ねるマルチエージェント・オーケストレーション・システム「Fugu」を発表した。Fugu 自体がエージェントプール内の各種 LLM（自分自身の再帰インスタンスを含む）を呼び分けるよう訓練された LLM。最上位の Fugu Ultra は Fable / Mythos 同等性能をうたう。

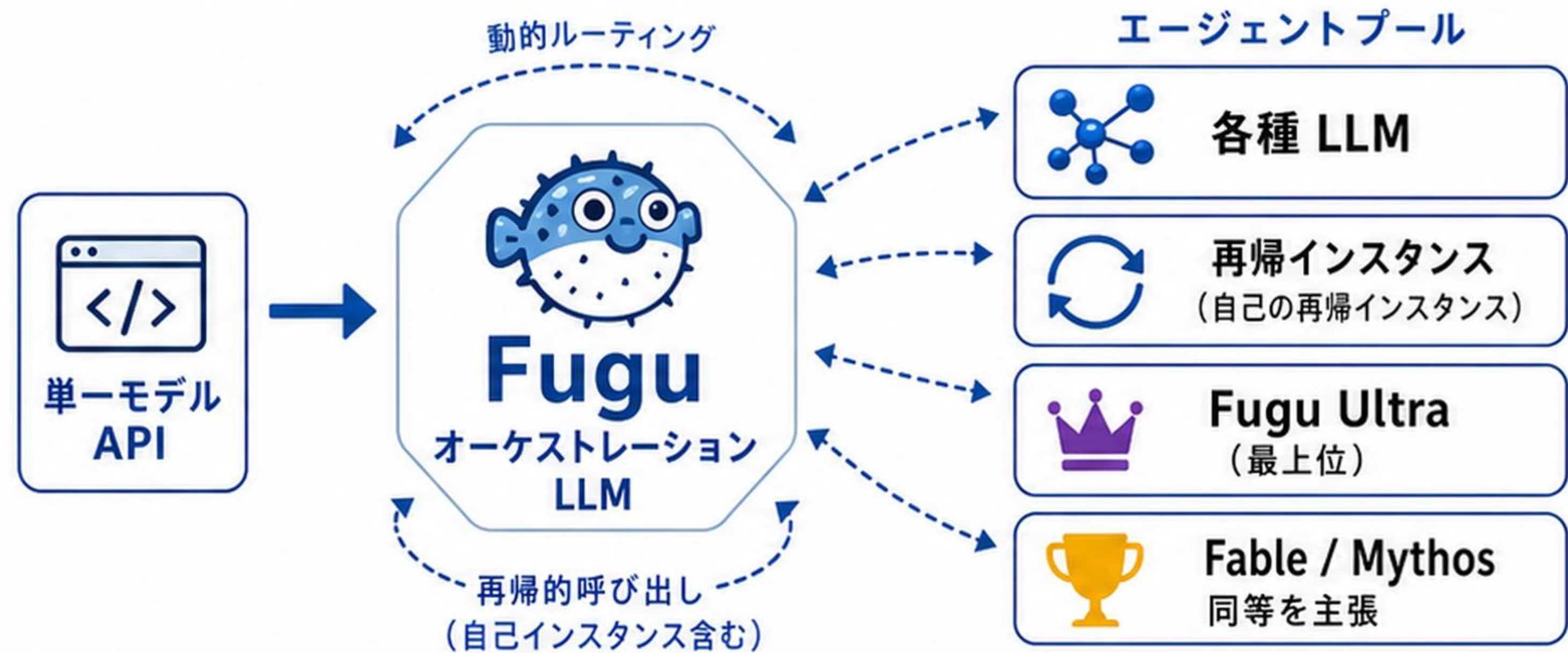
📌 主な変更点

- Fugu 自体が LLM。各種 LLM と自己の再帰インスタンスを動的に呼び分ける
- Fugu Ultra は工学・科学・推論の主要ベンチで Fable / Mythos 同等を主張
- 『輸出規制リスクなしのフロンティア能力』を訴求
- 500ユーザーのベータで完全自動タスクの進捗を確認
- 公開ユースケース: 自律ML研究、金融時系列予測、ブラインドフォールド・チェス、CADでの機械式アイリス設計

💡 なぜ重要？

モデルを大きくする路線ではなく、複数モデルを動的に呼び分ける『オーケストレーションモデル』を次のフロンティアと位置づけている。性能主張はベンダー発表段階で第三者ベンチは未確認。Xでは Views 1,900万超・Likes 3万超と桁外れの反響。賛同と慎重論が並んだ。

Fugu: 単一 API の裏で複数 LLM を動的に呼び分けるオーケストレーション LLM




公開ユースケース

- 自律ML研究 (AI icon)
- 金融時系列予測 (Line graph icon)
- ブラインドフォールド・チェス (Chess knight icon)
- CAD アイリス設計 (Gear icon)


- 500 ユーザーベータ (User icon)
- 単一H100 (GPU icon)
- 14 時間 (Clock icon)
- 100 回超実験 (Flask icon)
- Views 1,900万超 (Eye icon)
- Likes 3万超 (Thumbs up icon)


⚠️ 第三者ベンチ未確認

今日のまとめ

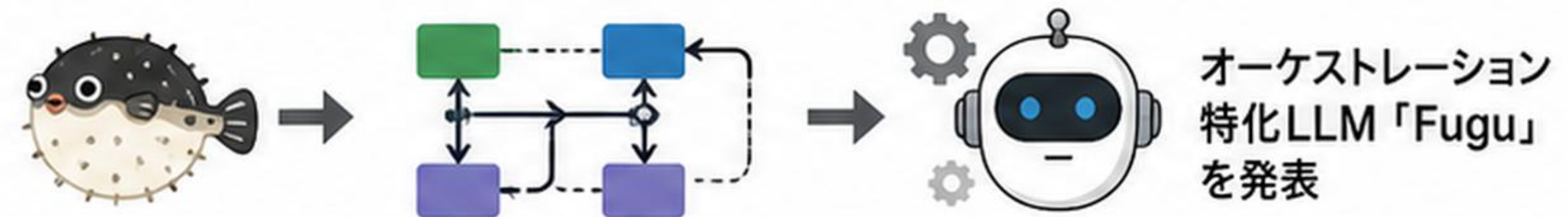
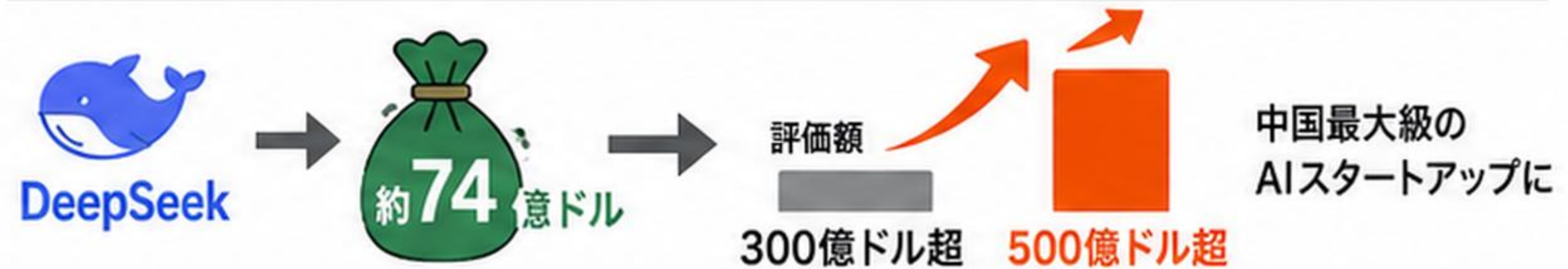
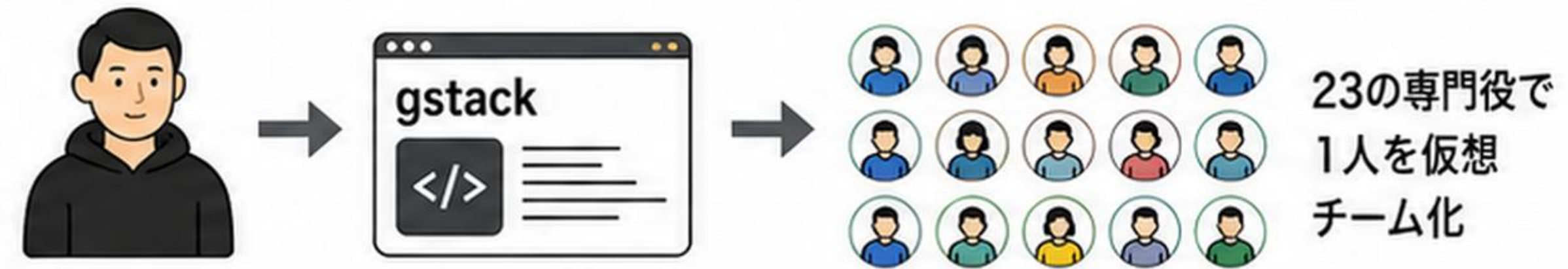
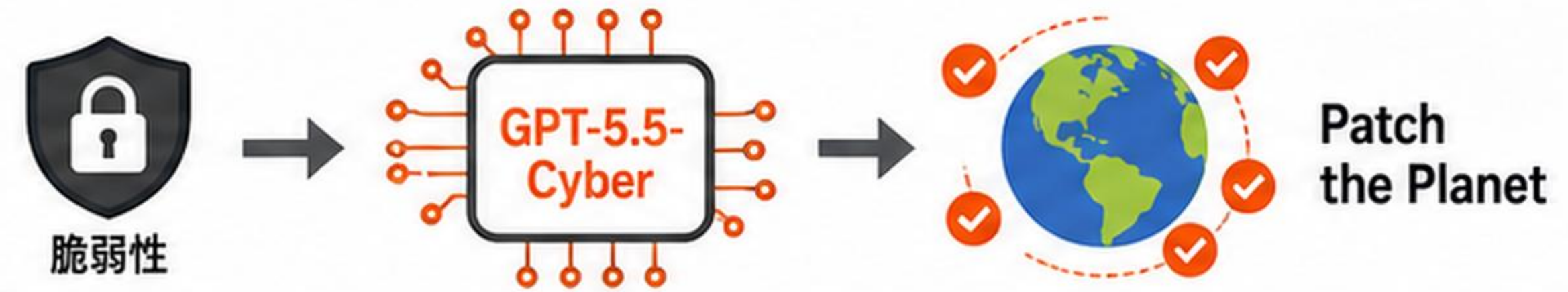
1  **OpenAI、GPT-5.5-Cyber 正式版を公開**
OSS を一斉パッチする「Patch the Planet」始動

2  **YC 社長 Garry Tan、自前の Claude Code 設定「gstack」を OSS 公開**
23の専門役で1人を仮想チーム化

3  **DeepSeek、初の外部調達で約74億ドル**
評価額500億ドル超で中国最大級のAIスタートアップに

4  **OSS化された GLM 5.2 で作られた「ヤバい」7作例まとめ**

5  **Sakana AI、オーケストレーション特化LLM「Fugu」を発表**



出典サマリ:

